

請求の範囲

- [請求項1] 施療部に対して振動によるマッサージを付与し且つロール形状を呈する振動部位と、前記振動部位の両側に配備され且つ前記振動が非伝達とされる非振動部位と、を有することを特徴とするマッサージ装置。
- [請求項2] 前記施療部に対して振動によるマッサージを付与する振動発生機構と、
前記振動発生機構を収容するベース体と、
前記ベース体を周方向に取り巻き、表面に施療子が設けられていて、前記振動発生機構により振動する円筒形状のカバー体と、
前記カバー体の長手方向端部に設けられている把持部と、を有し、
前記カバー体は、前記振動部位とされていて、
前記把持部は、前記カバー体に対して非連結状態で設けられていて、前記振動発生機構からの振動が非伝達とされる前記非振動部位とされている
ことを特徴とする請求項1に記載のマッサージ装置。
- [請求項3] 前記把持部は、前記カバー体の外径より大きい外径とされ、
前記把持部の外周には、床面に載置可能な載置部が設けられている
ことを特徴とする請求項2に記載のマッサージ装置。
- [請求項4] 前記載置部は、前記マッサージ装置を前記床面に載置したとき、当該マッサージ装置の転動を防止する構成とされていることを特徴とする請求項3に記載のマッサージ装置。
- [請求項5] 前記把持部は、保持部により遊嵌状態で保持されていることを特徴とする請求項4に記載のマッサージ装置。
- [請求項6] 前記保持部は、前記把持部の環状嵌合部に外嵌される円筒形状のボス部材と、前記ボス部材を遊嵌状態で保持する円筒形状の保持部材と、前記保持部材と締結され、前記ボス部材の脱落を防止するリング部材と、を有している

ことを特徴とする請求項 5 に記載のマッサージ装置。

[請求項7] 前記保持部材の外径は、前記ボス部材の内径より小さいことを特徴とする請求項 6 に記載のマッサージ装置。

[請求項8] 前記把持部は、前記ボス部材が前記保持部材と前記リング部材とに、遊嵌状態で保持されることにより、前記カバー体に対して非連結状態で設けられている

ことを特徴とする請求項 7 に記載のマッサージ装置。

[請求項9] 前記保持部材は、前記ベース体に取り付けられることにより、前記カバー体内において浮遊した状態で保持されていて、前記振動発生機構から前記カバー体へ伝わる振動が非伝達とされる構成とされていることを特徴とする請求項 8 に記載のマッサージ装置。

[請求項10] 前記振動発生機構は、回転駆動力を発生する駆動モータと、前記回転駆動力を振動運動に変換する変換部材と、前記変換部材に設けられている振動子と、を有し、

前記カバー体は、前記振動子を介して、前記変換部材に連結されている

ことを特徴とする請求項 2 ～ 9 のいずれかに記載のマッサージ装置。

[請求項11] 前記変換部材は、弾性部材を介して、前記ベース体に取り付けられていることを特徴とする請求項 10 に記載のマッサージ装置。

[請求項12] 前記駆動モータの出力軸には、前記出力軸から偏心する回転軸心を有するボス部材が取り付けられていて、

前記振動発生機構は、前記駆動モータの出力軸に対するボス部材の偏心により振動を発生させ、

前記ボス部材には、前記振動が前記駆動モータ側へ伝達することを防止するウエイト部が取り付けられている

ことを特徴とする請求項 11 に記載のマッサージ装置。